

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する市長 緊急メッセージ

高山市長の國島芳明です。今日は市民の皆さんに新型コロナウイルスの感染防止について緊急メッセージをお届けします。

今日本では、国難とも言われる新型コロナウイルスの感染が大変な問題となっております。

世界全体で100万人ともいわれる方々が新型コロナウイルスに感染し、どの国でもこの対応に苦慮し、感染の拡大防止と感染された方々への治療に懸命に取り組んでおられます。

日本におきましても、爆発的に感染者が増えており、岐阜県においても既に50数名を超える方が感染しております。現在、岐阜県内における感染者は、岐阜、東濃、西濃等の4圏域であり、幸いにも高山市、飛騨市、下呂市、白川村の飛騨地域の中から感染者は出ておりません。

しかしながら飛騨地域は有数の観光地であり、中でも高山市は中心的な都市であります。多くの方々がこの地域を訪れる、または通過する、あるいはお仕事で滞在されるということを私共は止めることができません。また、そういう方々の中に感染者がいるのか、いないのか見分けることはできません。そのため、この飛騨地域を正常な地域として今後も維持していくためには、市民の皆様お一人お一人が自覚をもって、感染蔓延防止にご協力いただくしか手はないと思っております。

3月27日には岐阜県内における感染者の拡大を受けて、知事が緊急のメッセージを発表されました。さらに4月3日には、2度目の緊急メッセージを寄せられ、県民の皆様には拡大防止についてのご協力を要請されました。

その一つは不要不急な外出を控えることでもあります。なにが不要不急かと問われる方もみえますが、今すぐやらなければならないこと、今どうしてもやらな

ければならぬこと以外の外出については自粛をしてほしいという内容であります。特にこの高山、飛騨地域にお住まいの皆様には出来る限り飛騨圏域外への外出等についてお控えいただきますよう、高山市長としても重ねてお願い申し上げます。

もう一点は密閉された空間、人が密集する場所、人が密接する場面、この3つの密を避けるような行動をしていただきたいという要請であります。

私からも高山市民の皆様はこの3つの密（密閉・密集・密接）を避けていただくことを改めてお願いを申し上げます。

当初、4月6日から学校を再開する予定でありましたが、高山市につきましては6日、7日に入学式、始業式を控えておりますので、式典等を縮小しながらも開校し、8日から19日までを休業するということに決めました。

市民の皆様方にはお子さんやお孫さん、また近所の子どもさんに対して、ご心配やご支援・ご協力をいた

だき、子どもたちもこれまで家庭において事故なく過ごしてきたところではありますが、感染が拡大している岐阜県の状況、そして日本の状況をご賢察いただき、高山市が19日まで学校を休業することにご理解をいただきますようお願い申し上げます。

休業の期間においては、今まで実施しておりました放課後児童クラブを朝8時から夕方6時まで同様に開設させていただきます。児童クラブにお子さんをお預けいただくことについても、感染のご心配があるかもしれませんが、私共も万全な体制で開設し、市役所一丸となって対応をさせていただきますので、どうかご理解をお願い申し上げます。

高山市の職員も不要な出張は禁止としております。職員の家族も含めて不要不急な外出については自粛するように徹底をいたしているところでもあります。

このことは行政サービスの中枢を担う職員が感染しますと、市役所の業務がストップしてしまうため、このような対応をとらせていただいているところで

あります。

飛騨地域は医療環境も脆弱であります。万が一感染者が大量に発生することがあれば飛騨地域は一挙に医療崩壊につながります。これらのことにつきましても、どうかご理解をいただきながらご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これに伴う経済的な停滞については、国・県と力を合わせ、三市一村が協力し、全力で対応策を講じてまいります。市民の皆様には再度ご理解とご協力をお願い申し上げます、緊急メッセージといたします。

高山市長 國島 芳明